

「高校生活を振り返って」

11組 川崎 結稀

高校生とは、今の私以上に大人なのだと思っていた。しかし、私はまだまだ未熟だ。それでも、以前よりも成長できた所があると思う。

まず、勉強に対する意識が変わった所だ。中学生までは、なんとなく勉強をしていた。勉強に対して何か思っていたことは特になかった。しかし、高校では勉強する範囲が以前とは比べ物にならない程多く、自分の興味のある分野を発見することができた。興味のあることをたくさん見つけることで、学ぶことの楽しさを実感できるようになった。

次に、人との関わりを広げることができた所だ。以前は多くの人と積極的に関わろうという意識があまりなかった。高校生活では、クラスや部活動、委員会活動というように活動の幅が広がった。そのため以前はあまり無かった先輩との関わりを深めることができ、仲間と切磋琢磨することの楽しさを改めて学んだ。

高校生活は、以前の私には考えられないくらい楽しい思い出ばかりだ。学校行事だけでなく、普段の学校生活が積み重なることで、私は少しだけだが成長することができたのだと思う。また、友だちや先生、家族など、たくさんの人に支えられて今に至ることができ本当に感謝している。

これからは、大学での勉強でさらに興味のある分野を追究し、今まで以上に多くの人と関わりを持ちたいと思う。様々な物事に対して視野を広げ、人として成長できるように努力したい。